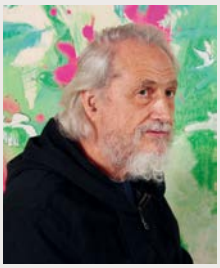
MAKYO
馬驍水墨画会報
発行所　馬驍水墨画会本部事務局、馬驍事務所
〒121-0815　東京都足立区島根四丁目二十一-十八　MAKYO ビル
電話：〇三（五八五一）九四五五・九四六六　http://www.makyo.jp
—第 25 号—
2018 年 7 月 30 日
不定期発行



第 14 回
馬驍水墨画大賞展
実行委員長
マークエステル

1943　パリ生まれ。現在成田市在住。
1968　パリ大学経済学部学士号を取得。
1968〜2017
　日本各地、世界各国で個展開催。
1991「マークエステル展」会場にて馬驍と対談。
1996　日本の神話を主題にした大展覧会を伊勢市が企画。
　ブロンズ像「天照大御神」を伊勢神宮に奉納。
　現在日本各地の神社 170 社に作品奉納。
2007　神社文化会より奨励賞を受賞。
2014　日本文化関係者「文部大臣賞」受賞。

会　期：**2017** 年 12 月 **13** 日(水)〜12 月 **18** 日(月)　**入場無料**
会　場：**すみだリバーサイドホールギャラリー**（墨田区役所内）
主　催：馬驍水墨画会全国本部　馬驍芸術大賞展実行委員会
後　援：外務省　東京都墨田区　中華人民共和国駐日本国大使館文化部
　日中文化交流協会　(株)ユーキャン　(株)日貿出版社
　日本肖像美術館　在日中国現代芸術家協会
協　力：舞文化芸術沙龍　王 玉芒 花芸空間設計
協　賛：青島ビール　中国勁酒
実行委員長：マークエステル（フランス人画家）
実行副委員長：陳 達明（美術評論家）
実 行 委 員：西村 修一（彫刻家　元日本馬術連盟理事 ）東 強（洋画家）
　馬 艶（馬驍水墨画会副代表）
審査委員長：水野 渥（日貿出版社会長　美術評論家 ）
審査副委員長：沈 強（水墨画家）
審査副委員：三浦 ひろみ（日本画家）李 玉興（水墨画家）
　馬 驍（馬驍水墨画会長）王 荻地（馬驍水墨画会副代表）
招 待 作 家：藤島 博文（日本画家）白澤 恵舟（水墨画家）後藤 紳也（日本画家）
運営委員長：竹井 嘉郎
運 営 委 員：田口 婦美子　水上 玲　道江 義頼　桐生 厚志　林 雄廣

●「未来の作家たち」児童の水墨画公募作品 21 点特別展示

馬驍水墨画会は 1979 年静岡市で発足し、現在は本部を東京に移し、水墨画の普及と地位向上を図ると共に、日中両国の文化交流を基本理念のもと 39 年に渡って活動しており、今後も芸術性を高め、個性的な水墨画を創作出来る新鋭作家の養成に尽力してまいります。

2017 年は日中国交正常化 45 周年という記念の年に第 14 回「馬驍芸術大賞展」に公募を追加しました。芸術性に対する飽くなき探求心を広く知って頂き、共に探求し、この素晴らしい伝統芸術を伝えていく仲間を募り、共に高めて行くことが画会活動の理念です。

今回の出品作品は水墨画の伝統を踏まえ墨を中心とした（墨彩画・油彩・水彩を含む）具象・抽象・心象作品で、心にふれた感動や心に響いた事象、そして自身の発想力を膨らませて、現代社会にふさわしい個性的な作品となっております。

実行委員長は著名油彩画家マークエステル先生にご就任いただき、今回の馬驍芸術大賞展の研究テーマである「抽象画と具象画の全く違うビジュアル形式（視覚形式）について」芸術談義を行いました。会期中の来場者は 1000 名を超え、席画もご好評いただき、来年の画会設立 40 周年特別展に向けて一層精進してまいります。　馬驍芸術大賞展実行委員会

画会活動のあゆみ

第 2 回　日中水墨画交流展 ロサンゼルス東方芸術センター
丁紹光 実行委員長　1994

第 6 回 日中水墨画交流展 静岡県立美術館
北岡文雄 実行委員長　1997

第 2 回 馬驍芸術大賞展 東京芸術劇場
室伏哲郎 実行委員長　2000

2019年
馬驍水墨画会設立40周年特別展
第15回 **馬驍芸術大賞展**（公募）　第6回 **作家展**
会期：11月27日(水)〜12月9日(月)
会場：六本木・国立新美術館（申請中）

馬驍水墨画会設立 38 周年記念

＜国際公募＞

2017 年 第 14 回 馬驍藝術大賞展 第 5 回 作家展

作品掲載は順不同です

八幡 佐起子（奈良県）
街角

廣住 美智子（静岡県）
秋立つ

徳納 美津（埼玉県）
雪中戯雀

高橋 周子（東京都）
トルコの舞

鎌島 純子（北海道）
機上より

水上 玲（東京都）
雨後清幽

外山 幸子（東京都）
志一動気

田口 婦美子（静岡県）
深山幽谷

菊島 幸子（神奈川県）
蒼顕宵行

道江 義頼（埼玉県）
雲海奇峰

新田 邦子（埼玉県）
吊脚楼・静寂の中

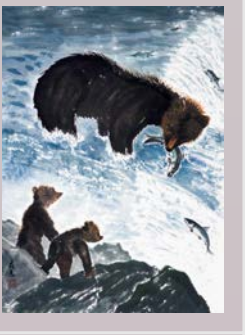
竹井 嘉郎（東京都）
白の世界

小村 文子（埼玉県）
木洩れ日の参道

山森 久美子（神奈川県）
お引越し（カルガモ親子）

根岸 協子（東京都）
五月薔薇

土田 憲子（東京都）
宇宙への旅Ⅱ



佐藤 千恵子（静岡県）
オ～ッ。アッ

横山 久美子（東京都）
夜のタンゴ

荷見 博子（東京都）
オランダのお土産

坪内 澄代（埼玉県）
公園のかたすみに…

高木 まり子（東京都）
山百合

第 14 回 馬驍芸術大賞展

実行委員長**マークエステル**氏のメッセージ

「誰もが持っている気の力を発揮して作品創造を」皆さんも持っている気に着目している。気の力は『にじみ』の中にあると思っている。絵を描く力や色彩感覚は誰でも持っている。皆さんは気の中に住んでいる。気の動きは偶然ではない。気はどこにでもある。そこから色のメッセージが生まれる」と説明した。

「私は来日し、日本に一目惚れした。日本人の温かい心はＤＮＡとなって継承されている。合気道も気によって成立している。僕の作品には気がある。皆さんも自分の気を探していってほしい。馬驍氏は中国から美しい気持ちを持ってきている」と流暢な日本語で話された。

馬驍先生と作家たち

審査委員長 **水野渥**氏（日貿出版社会長・美術評論家）講評

今回の展示作品について「作風に変化が表れてきた。バラエティに富み、また、勢い、線の力、墨色など、多くの点で高く評価できる」とし、審査基準・確認事項について「基本を踏まえた上で思いを反映している作品、独自性のある作品に興味を持った。今回は伝統的な作品から大胆で斬新な作品があった」と評されました。

開幕式レセプション会場　　2017-12-13

実行委員の作品の前で舞う「舞文化芸術沙龍」

出品作品審査風景　　2017-10-17

作品搬出後の会場での懇親会＆反省会　2017-12-18

展示会場　　2017-12-13

←開会の挨拶　画会代表馬　驍

マークエステル、東強、馬艶による「抽象画と具象画」についての芸術談義。

芸術談義によせて…　　馬驍水墨画会副会長　**竹井　嘉郎**

マークエステル先生は、水墨画の滲みに感動され外交官から画家に転身され、幽玄なインスピレーションと自由奔放な色彩により日本神話の世界を表現されている油彩画家です。講演のなかで特に印象に残ったことは「心に沸いてくるインスピレーションに従って創作を行っている」ということでした。これは、卓越した感性と自由自在な表現力があってできることと思います。今後の作品作りで活かしていきたいと思いました。

未来の作家たちの展示作品

会場での席画
講師：王荻地先生

小林　茂（東京都）
驟　雪

五月女　絵美（埼玉県）
大地の金箔松

田端　征子（東京都）
秋いっぱい！

根本　京子（茨城県）
懐かしい風景

斉藤　栄子（千葉県）
無邪気

佐次田　恵子（沖縄県）
備瀬のフクギ並木

西本　佳代（東京都）
舜臣行く行く鴎飛ぶ

吉井　富子（群馬県）
深まる秋

寺本　周代（兵庫県）
竹の径

増村　隆（愛知県）
凌霄花

浅海　良子（東京都）
月下美人

神原　健太（東京都）
竹

袴田　三枝子（愛知県）
水芭蕉

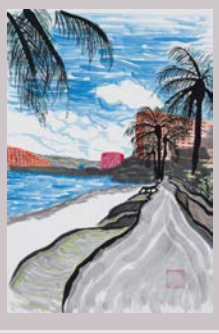
松井　嘉代子（愛知県）
白い花の群舞

荒木　あや子（千葉県）
雲　海

桐生　厚志（東京都）
冬の日本海

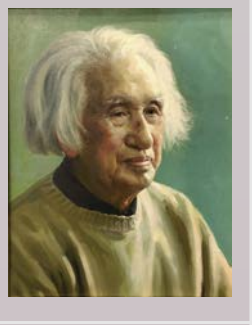
藤井　純子（大阪府）
何処行くか　秋の径

阿部川　雅弘（静岡県）
The Beach



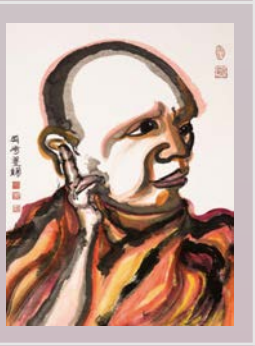
大附　瑞枝（東京都）
回廊の架かる松泉湖

進藤　正和（東京都）
老画家



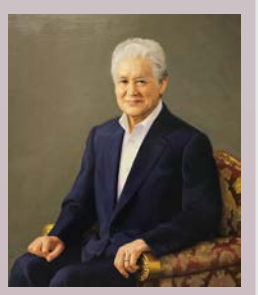
水野　美津子（東京都）
ビャクシン（建長寺）

岡崎　豊輝（東京都）
長老慈指



小池　清子（千葉県）
天門洞

高野　樹光（東京都）
自画像



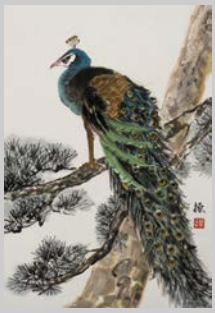
御子柴 洋子（東京都）
ヒマラヤ杉（シダーローズ）

内藤 加寿子（東京都）
賑わい

塩澤 典子（静岡県）
秘 境

熊坂 ミヨ子（埼玉県）
例大祭

安田 尚樹（東京都）
香港心象



永井 操（東京都）
孔雀

熊切 藤栄（静岡県）
三保松原幻想

柴田 玲子（神奈川県）
水墨夕江

遠藤 久子（東京都）
晴れ間に…

林 雄廣（東京都）
西海峰林

栗下 好野（神奈川県）
ナターシャ

木村 紅峰（東京都）
海 炎

鮫島 純子（東京都）
逃げ延びて

遠藤 久雄（東京都）
勧進帳

榮野比 常子（沖縄県）
ゴールデンシャワー

徳橋 恭子（東京都）
童 舞

田中 早苗（千葉県）
山吹の里

白井 道子（愛知県）
真 葛

大野 征（神奈川県）
黄山奇岩 猪八戒西瓜

廣田 好恵（千葉県）
雨も麗し

田中千恵子（千葉県）
武陵源の旅で

新本 友子（大阪府）
祝 福

久保 守近（徳島県）
満ち潮

角田 美恵子（埼玉県）
氷 韻

芸術活動

二人展「馬驍・王荻地」にご来場
中国大使館文化参事官 陳 諍氏（右）
中国大使館文化部 劉 女史（左）

ホテル椿山荘東京　2018-3-25
会期：2018-3-21～3-28

「馬驍・王荻地・馬艶」三人展
日貿出版社主催
日貿出版社会長水野遐氏（前列中央）
油彩画家マークエステル氏と画家仲間と友人たち
オープニング会場

芸術交流

1984 年 5 月、天井画の大作「龍」を制作中の加山又造先生を特設アトリエに訪ねる。

生前馬驍先生と親交深かった加山又造先生の Re 又造 MATAZO KAYAMA 展。華やかな映像演出で彩られた現在の技で再構築、再創造された新しい加山又造の世界でした。御子息と孫たちとも歓談し、これから加山又造芸術を全国に、世界に持って行きたいと言う話を伺い、家族の強い絆を感じさせられました。

2018-4-13 会場：「EBiS303」イベントホール

篆刻家「韓天衡先生来日祝賀会で挨拶される馬驍先生。

カナダで活躍された画家朱軍山先生から画集を贈られました。

2018 年中国大使館主催、新春の集い会場。栗原小巻女史

「馬驍 × 中野良子」雑誌対談以来30年ぶりの再会。

第２回「日 中 韓」国画書法展オープニングセレモニー　2018-4-11
流山市生涯学習センター流山エルズ

大賞展受賞式

プレゼンター　　馬 驍 先生

プレゼンター　　後藤 紳也 先生

プレゼンター　　日貿出版社会長 水野 渥 先生

プレゼンター　　三浦 ひろみ 先生

プレゼンター　　ユーキャン 北村 東洋生 先生

プレゼンター　　画会副代表 馬 艶 先生

馬 艶 活 動

「馬艶の出張授業」

葛飾国際交流事業の一環として招かれて 3 月 10 日と 3 月 17 日に中国伝統水墨画講座を行い、参加の皆様に大変ご好評を頂きました。
かつしかシンフォニーヒルズ

東洋書道芸術学会
松本啓祐 会長と馬 艶

「馬艶水墨画展」
イングリッシュガーデン・墨を彩る
会場：ホテル椿山荘東京アートギャラリー
会期：2018 年 3 月 21 日～28 日

2017 年 9 月 5 日に横浜高島屋で開催中の「加山又造」展へ。
孫娘の加山由紀さんが案内して下さいました。

「馬驍･王荻地･馬艶」三人展会場での席画
ヒルトピア アートスクエア（ヒルトン東京）2017-7-28

タウン誌「と も」の表紙絵担当。
8年を経過し提供した作品は
90 点となり継続中。

馬　艶　水墨画競作シリーズ　日貿出版社

墨技の発見「光を描く」

墨技の発見「水を描く」

好評発売中！
馬艶著
「黄金の法則」
水墨画を学ぶ方が早く上達するのための入門書（全96頁）

●お問い合わせは、日貿出版社 TEL : 03-5805-3303（代表）FAX : 03-5805-3307

2018 活動のご案内（予定）

◆馬 驍 水 墨 画 会 （一般参加可）
忍野八海・富士山周辺スケッチツアー
日　程…9月6日(木)～9月7日 (金) 1泊2日
宿泊先…富嶽温泉「ホテル花の湯」又は同等

◆馬驍 王荻地 馬艶ほか 5 人参加
会　期:10月5日(金)～10月21日 (日)
会　場:長崎県美術館
日中平和条約締結40周年記念
「日中現代絵画展」
主　催:九州日中文化協会
共　催:中国駐長崎総領事館

◆馬驍 王荻地・他 11 人参加
会　期:2018年10月12～10月21日
「地平線画会2018北京展」
会　場:中国華僑歴史博物館(北京市)
主　催:中国華僑歴史博物館
　　:地平線画会

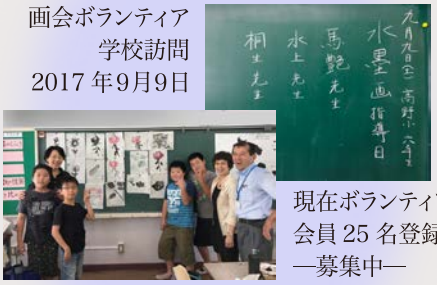
◆第 25 回・かつしか国際交流まつり
馬艶水墨画展示
日　程:2018年11月11日(10:00~15:30)
会　場:かつしかシンフォニーヒルズ別館
※25回を記念し、国内外の芸術作品の展示、音楽家によるミニコンサートが開催されます。

◆馬艶水墨画個展「亥年・干支を描く」
主催:艶墨会 後援:馬驍水墨画会
会期2018年12月6日(木)～9日(日)
午前10時~午後4時
ギャラリー平左衛門(流山市)
(東武アーバンパークライン「運河駅」徒歩2分

会員活動紹介

社会貢献
「水墨画普及の活動」

画会ボランティア
学校訪問
2017 年9月9日



現在ボランティア
会員 25 名登録
—募集中—

足立区立高野小学校
作品は大賞展の会場「未来の作家たち」コーナーに展示された。

田口婦美子・鈴木静江 —講師活動—
第 18 回「水墨・墨彩画合同交流展」
後　援：馬 驍水墨画会全国本部、日中文化交流協会
　　静岡新聞社、静岡放送、静岡リビング新聞社
出品者：静岡市近郊7教室合同 85 名
会　期：2018 年9月 10 日～9 月 16 日<予告>
会　場：静岡市市民ギャラリー

白井道子 —講師活動—
「第4回鳳墨会水墨画作品展」
会　期：2018年5月15日～5月20日
場　所：豊川桜ヶ丘ミュージアム(豊川市)

田中恵子「古希祝い」
田中恵翠水墨画展
30数年描きためた
初めての個展です
会 期：2018年6月21日～7月1日
会 場:ギャラリー平左衛門(流山市)

「林 雄廣個展」
中国「張家界を描く」水墨画展—岳泉—
会　期：2017年11月10日～11月18日
場　所：墨田区向島ギャラリー

八幡佐起子 —活動—
第8回 Q 展 出品
会　期：2017 年 5 月 27 日～6 月 2 日
会　場：大阪「現代画廊」

日本水墨画美術協会展 出品入選
会　期：2017 年 5 月 30 日～6 月 3 日
会　場：尼崎市総合文化センター美術ホール

水上　玲 —講師活動—
第8回　墨羊会
「墨彩画・秋季作品展」出品者8名
会　期 :2017年10月8日～10月21日
会　場 :八雲住区センター(目黒区)

第 6 回　墨うさぎの会
「墨彩・水彩画作品展」出品者 9 名
会　期：2017年11月21日～11月26日
会　場：火灯庵ギャラリー(青梅市)

根岸協子「あゆみ展」—講師活動—
第 40 回 千早地域文化創造館文化祭
会　期：2017 年 10 月 7 日～10 月 8 日
場　所：千早地域文化創造館(豊島区)

西新井教室「水彩画」スケッチ講座

新コース受付中！

王　荻地先生（土曜日）
13：00～15：00（1 ケ月 1 回）
受講会場：馬 驍 アトリエ
住　　所：東京都足立区島根 4 - 21 - 18　MAKYO ビル

2017 年 馬 驍「創作・特殊技法コース」修了証授与

第 12 期 受講生
白井 道子
角田美恵子
外山 幸子
水上 玲
山森久美子
徳納 美津

第 11 期 受講生
徳納 美津
白井 道子
道江 義頼
山森久美子
鈴木 静江
角田美恵子
鎌島 純子

馬驍水墨画会教室案内
（見学随時）

受講会場：(社) 日本美術家連盟・美術家会館 5 階
住　　所：東京都中央区銀座 3 - 10 - 19

《水墨画・墨彩画コース》毎月第 1 週（原則）
① **A** コース：馬　艶先生　（土）12：00～14：00
② **B** コース：馬　艶先生　（土）15：00～17：00
③ **C** コース：馬　艶先生　（月）11：00～13：00
④ **制作指導コース：**
　王荻地先生　（月）13：30～17：00

受講会場：馬 驍 アトリエ
住　　所：東京都足立区島根 4 - 21 - 18　MAKYO ビル

王荻地・馬驍「創作」少人数コース（各期 4 回）
創作制作・添削を希望される会員
①第 13 期：4/23・5/28・6/25・7/23（月曜日）13：00～16：00
②第 14 期：8/27・9/24・10/15・12/10（月曜日）13：00～16：00
※各期終了後に「修了証」が発行されます。

●お問い合わせ：馬驍水墨画会事務所　〒121-0815　東京都足立区島根 4 - 21 - 18　Tel.Fax. 03-5851-9455　Tel. 03-5851-9466
ホームページ　http://www.makyo.jp　E-mail:　makyoinfo@gmail.com

会員訃報

小村 文子様（理事）
平成30年 6月17日
75歳にて永眠されました。
心よりご冥福をお祈り致します。

新会員紹介

藤元　馨子（埼玉県）
倉迫　貴子（東京都）
鶴谷　君子（千葉県）
熊田　芳子（神奈川県）
朱　　其華（東京都）
横尾　秀子（東京都）
浜神川小鈴（神奈川県）
福田　隆司（東京都）

会報編集者

田口婦美子
水上 玲
馬 艶

編集後記

●画会の活動と大賞展開幕式について新聞一面に記事を掲載頂き、会報資料の写真をご提供いただいた中文導報「毛 峰」氏に厚くお礼申し上げます。

●大賞展に賛助して頂きレセプションに「青島ビール」「勁酒」をご提供頂き会員一同感謝申し上げます。

●馬驍芸術大賞展運営に協力された会員の皆様と開幕式・受賞式の司会進行（記録）を担当された竹井嘉郎、水上 玲さん。企画にご尽力頂いた林 雄廣、桐生厚志さん。撮影担当の道江義頼、大野 征さん。馬驍事務所での準備作業に携われた皆様に感謝申し上げます。